第4回　江　府　町　議　会　定　例　会　会　議　録　（第３日）

平成28年６月17日（金曜日）

議事日程

平成28年６月17日　午前10時開議

日程第１　議案第58号　専決処分した事項の承認について（江府町税条例及び江府町税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例）

日程第２　議案第59号　専決処分した事項の承認について（江府町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）

日程第３　議案第60号　専決処分した事項の承認について（平成28年度鳥取県日野郡江府町国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第１号））

日程第４　議案第61号　江府町いきいき基金条例の制定について

日程第５　議案第62号　江府町職員の給与に関する条例の一部改正について

日程第６　議案第63号　平成28年度鳥取県日野郡江府町一般会計補正予算（第１号）

日程第７　議案第64号　平成28年度鳥取県日野郡江府町国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第２号）

日程第８　議案第65号　平成28年度鳥取県日野郡江府町国民健康保険特別会計（施設勘定）補正予算（第１号）

日程第９　議案第66号　平成28年度鳥取県日野郡江府町介護保険事業特別会計（保険事業勘定補正予算（第１号））

日程第10　議案第67号　平成28年度鳥取県日野郡江府町介護老人保健施設特別会計補正予算（第１号）

日程第11　議案第68号　平成28年度鳥取県日野郡江府町索道事業特別会計補正予算（第１号）

日程第12　議案第69号　平成28年度鳥取県日野郡江府町農業集落排水事業特別会計補正予算（第１号）

日程第13　委員長報告（陳情処理報告）

平成27年（陳情第８号）　「名護市辺野古への新基地建設凍結と地方自治の尊重、国民的議論の推進を日本政府に求める意見書」提出に関する陳情書

（総務経済常任委員会）

（陳情第４号）　地方財政の充実・強化を求める陳情

（総務経済常任委員会）

（陳情第５号）　保育士の処遇改善並びに職員配置基準の引き上げの緊急対応と財源確保を求める陳情書　（教育民生常任委員会）

（陳情第６号）　教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度２分の１復元をはかるための、2017年度政府予算に係る意見書採択の陳情書

（教育民生常任委員会）

日程第14　発議第２号　地方財政の充実・強化を求める意見書提出について

日程第15　発議第３号　保育士の処遇改善並びに職員配置基準の引き上げの緊急対応と財源確保を求める意見書提出について

日程第16　議員派遣の件について

日程第17　閉会中の継続調査について（議会運営委員会、総務経済常任委員会、教育民生常任委員会、議会広報調査特別委員会、議会改革調査特別委員会）

出席議員（10名）

１番　三　好　晋　也	２番　竹　茂　幹　根	３番　三　輪　英　男
４番　川　上　富　夫	５番　上　原　二　郎	６番　越　峠　恵美子
７番　長　岡　邦　一	８番　田　中　幹　啓	９番　川　端　雄　勇
10番　森　田　　　智		

欠席議員（なし）

欠　　員（なし）

事務局出席職員職氏名

事務局長 ………………… 梅　林　茂　樹

説明のため出席した者の職氏名

町長 ………………… 竹　内　敏　朗　　教育長 ………………… 影　山　久　志

総括課長 ………………………	瀬　島　明　正	会計管理者 ………………………	矢　下　慎　二
住民課長 ………………………	森　田　哲　也	財務担当課長 …………………	奥　田　慎　也
庶務・人権同和対策担当課長 ……………………………………………………………			石　原　由美子
福祉保健課長 …………………	川　上　良　文	農林産業課長 …………………	下　垣　吉　正
企画情報課長 …………………	池　田　健　一	建設課長 ………………………	小　林　健　治
教育振興課長 …………………	篠　田　寛　子	奥大山まちづくり推進課長	加　藤　邦　樹
社会教育課長 …………………	生　田　志　保		

午前１０時００分開議

○議長（川上　富夫君）　ご苦労さまでございます。本日の欠席通告はございません。全員出席であります。

ただいまより平成２８年第４回江府町議会定例会第３日目の会議を開きます。

本日の議事日程は、配布のとおりであります。

直ちに議事に入ります。

これから議案等に対する審議を行います。

本日の議案審議は、初日の提出議案であり、既に提案者の内容説明は終っております。

よって、一括議題としますが、質疑、討論、採決の進行は、一議案ごとに処理進行いたします。

日程第１　議案第５８号　から　日程第１２　議案第６９号

○議長（川上　富夫君）　日程第１、議案第５８号、専決処分した事項の承認について（江府町税条例及び江府町税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例）から、日程第１２、議案第６９号、平成２８年度鳥取県日野郡江府町農業集落排水事業特別会計補正予算（第１号）まで、以上１２議案を一括議題とします。

これから議案等に対する質疑を行います。

日程第１、議案第５８号、専決処分した事項の承認について（江府町税条例及び江府町税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例）。

議案第５８号の質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上　富夫君）　討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第５８号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり承認いたしました。

日程第２、議案第５９号、専決処分した事項の承認について（江府町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）。

議案第５９号の質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上　富夫君）　討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第５９号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり承認いたしました。

日程第３、議案第６０号、専決処分した事項の承認について（平成２８年度鳥取県日野郡江府町国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第１号））。

議案第６０号の質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上　富夫君）　討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第６０号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり承認いたしました。

日程第４、議案第６１号、江府町いきいき基金条例の制定について。

議案第６１号の質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上　富夫君）　討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第６１号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決いたしました。

日程第５、議案第６２号、江府町職員の給与に関する条例の一部改正について。

議案第６２号の質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上　富夫君）　討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第６２号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決いたしました。

日程第６、議案第６３号、平成２８年度鳥取県日野郡江府町一般会計補正予算（第１号）。

議案第６３号の質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上　富夫君）　討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第６３号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決いたしました。

日程第７、議案第６４号、平成２８年度鳥取県日野郡江府町国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第２号）。

議案第６４号の質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上　富夫君）　討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第６４号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決いたしました。

日程第８、議案第６５号、平成２８年度鳥取県日野郡江府町国民健康保険特別会計（施設勘定）補正予算（第１号）。

議案第６５号の質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上　富夫君）　討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第６５号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決いたしました。

日程第９、議案第６６号、平成２８年度鳥取県日野郡江府町介護保険事業特別会計（保険事業勘定）補正予算（第１号）。

議案第６６号の質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上　富夫君）　討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第６６号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決いたしました。

日程第１０、議案第６７号、平成２８年度鳥取県日野郡江府町介護老人保健施設特別会計補正予算（第１号）。

議案第６７号の質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上　富夫君）　討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第６７号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決いたしまし

た。

日程第１１、議案第６８号、平成２８年度鳥取県日野郡江府町索道事業特別会計補正予算（第１号）。

議案第６８号の質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上　富夫君）　討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第６８号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決いたしました。

日程第１２、議案第６９号、平成２８年度鳥取県日野郡江府町農業集落排水事業特別会計補正予算（第１号）。

議案第６９号の質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上　富夫君）　討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第６９号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決いたしました。

日程第１３　委員長報告（陳情書審査報告）

○議長（川上　富夫君）　続きまして、日程第１３、陳情等の審査を付託した委員会の審査報告を

議題といたします。

総務経済常任委員会委員長、田中幹啓議員。

〇総務経済常任委員会委員長（田中　幹啓君）　議長。

〇議長（川上　富夫君）　田中議員。

〇総務経済常任委員会委員長（田中　幹啓君）

陳情書等の審査報告

審査の結果

１、趣旨採択とすべきもの

（１）件　名　　平成２７年（陳情第８号）

「名護市辺野古への新基地建設凍結と地方自治の尊重、国民的議論の推進を日本政府に求める意見書」提出に関する陳情書

（２）理　由　　米軍の辺野古移転問題のさなか、米兵による極悪非道な事件が起き、米軍基地を県外にという沖縄県民の心情はもっともである。一方、日米安保条約により日本の安全が守られていることを考えれば、アメリカとの協議が必要である。よって趣旨採択とする。

本委員会においては、上記のとおり決定したので会議規則第７７条の規定により報告する。

平成２８年６月１７日

総務経済常任委員会委員長　田　中　幹　啓

江府町議会議長　川　上　富　夫　様

はぐっていただきまして、

陳情書等の審査報告

審査の結果

１、採択とすべきもの

（１）件　名　（陳情第４号）地方財政の充実・強化を求める陳情

（２）理　由　　地方自治体が果たす役割が拡大するなか、経済財政諮問会議においては、２０２０年のプライマリーバランスの黒字化をはかるため、社会保障と地方財

政が二大ターゲットとされ、歳出削減にむけた議論が進められています。しかし、財政再建目標を達成するためだけに、不可欠なサービスが削減されれば、国民生活と地方経済に疲弊をもたらすことは明らかであることから採択とする。

本委員会においては、上記のとおり決定したので会議規則第７７条の規定により報告する。

平成２８年6月１７日

総務経済常任委員会委員長　田　中　幹　啓

江府町議会議長　川　上　富　夫　様

以上です。

○議長（川上　富夫君）　これより、委員長報告に対する質疑、討論、採決を行います。

これは、各陳情ごとに行います。

先ず、平成２７年（陳情第８号）「名護市辺野古への新基地建設凍結と地方自治の尊重、国民的議論の推進を日本政府に求める意見書」提出に関する陳情書について、質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

２番、竹茂幹根議員。

○議員（竹茂　幹根君）　私はこの陳情書を採択とすべきということに対して反対をいたします。

〔「趣旨採択」と呼ぶ者あり〕

○議員（竹茂　幹根君）　ごめんなさい、趣旨採択をすべきものいうことで委員会報告がありましたが、この趣旨採択ということについて反対をいたします。理由は、沖縄の基地を米兵をそこに抱えて先程言われたように、理由でなくして非常に大きな沖縄県としては、県土の５０％近い基地そうして何回となく沖縄は非常な米兵による犠牲者あるいは色んな不祥事が起こっております。ついこの間もあったわけですね。それだけではなくして、やはり戦後７０年ずっと基地で犠牲になってきているというふうに沖縄の人が言っておられます。それを辺野古へということになりますと、あそこは非常に環境のいいところです。その環境を破壊してしまえば元に戻りません。沖縄だけじゃそういう日本国土を守るために、先程委員長が言われましたが、そこにアメリカと協議しなさいというのは、もうとっくに付いている話であろうと、やはり私は趣旨採択としてじゃなくして採択として辺野古に基地を移さない。私は採択をすべきであると主張するものでありま

す。

○議長（川上　富夫君）　反対討論がありました。賛成討論がありましたらお願いします。

５番、上原議員。

○議員（上原　二郎君）　竹茂議員の方から採択という意見が出ましたが、我々もそれから沖縄県民もお互い現状については十分理解をして心からそのことに関しては心痛めていると誰もがそうだと思います。ただ現実に前の民主党でも県外にということで、相当鳩山さんが努力されましたが結果的には駄目だったということで、県外ということになれば非常に国外のきちんとしたコンセンサスを得てやらないと、日本のみならず日米関係にも影響を及ぶと非常に大きな問題であります。辺野古へ移転するというような、現在の基地が町中にあって非常に危険であると、騒音の問題もあるというこの問題をとりあえず解決するということから辺野古に決めるという持ってきかたというふうに考えますので、よってこの問題については将来的には沖縄だけに基地を置くのがいいというふうには思いませんが、今の段階ではワンステップということで趣旨採択でいいというふうに考えます。

○議長（川上　富夫君）　はい。反対討論は他にございませんか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　反対討論ですか。

〔「賛成討論」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　反対討論は無いですか。賛成討論はありますか。

田中議員。

○議員（田中　幹啓君）　１点だけ。中国韓国の動向を見たときに、異常な危険水域に達しているということでございます。ここで防衛政策上やっぱり沖縄は日米防衛関係のもんもきちんとして、そういうことで内閣も色んな問題があるけれども、大局に立って問題を進めて行くという見地じゃないかと思います。非常に民主党もやりましたけども、また簡単に解決出来るものでもありませんから、今の現状を江府町議会としては見守って、ただ精神だけは汲んで沖縄の人に悲劇が及ばされないようにアメリカ軍に対してもチェックして欲しいということは政府も言っていますが、そういうことも含めて趣旨採択にさしていただきたい。精神は良く分かりますけれども、今の状況に鑑みてそういう結論に達しましたので委員会では趣旨採択ということが決定いたしておりますので報告いたします。

○議長（川上　富夫君）　以上、反対討論、賛成討論がありました。討論については、以上で閉め切ります。

採決を行います。

只今、委員長報告の通り趣旨採択とすることにご賛成の方は、ご起立をお願いします。

〔賛成者起立〕

賛成多数。本案は趣旨採択となりました。

（陳情第４号）地方財政の充実・強化を求める陳情について、質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上　富夫君）　討論なしと認めます。

採決を行います。

ただいま委員長報告のとおり、採択とすることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　ご異議なしと認めます。

よって委員長報告のとおり決しました。

続きまして、教育民生常任委員会　委員長　越峠恵美子議員。

○教育民生常任委員会委員長（越峠恵美子君）　議長。

○議長（川上　富夫君）　越峠恵美子議員。

○教育民生常任委員会委員長（越峠恵美子君）

陳情書等の審査報告

審査の結果

１、採択とすべきもの

（１）件　名　（陳情第５号）保育士の処遇改善並びに職員配置基準の引き上げの緊急対応と財源確保を求める陳情書

（２）理　由　国の宝である子どもの命を預かる保育士の処遇があまりにも低いとのことで、資格があっても勤務されてない状況を改善するため採択とする。

本委員会においては、上記のとおり決定したので会議規則第７７条の規定により報告する。

平成２８年６月１７日

教育民生常任委員会委員長　越　峠　恵美子

江府町議会議長　川　上　富　夫　様

１枚はぐってください。

陳情書等の審査報告

審査の結果

１、趣旨採択とすべきもの

（１）件　名　　（陳情第６号）教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度２分の１復元をはかるための、２０１７年度政府予算に係る意見書採択の陳情書

（２）理　由　　教職員定数改善については、現在、児童数が減少しているなか、質の向上に取り組んでいるが、定数増を行う時期ではないと考える。２０１７年度予算に係る意見書は賛同できる。

本委員会においては、上記のとおり決定したので会議規則第７７条の規定により報告する。

平成２８年６月１７日

教育民生常任委員会委員長　越　峠　恵美子

江府町議会議長　川　上　富　夫　様

○議長（川上　富夫君）　これより、委員長報告に対する質疑、討論、採決を行います。

これは、各陳情ごとに行います。

先ず、（陳情第５号）保育士の処遇改善並びに職員配置基準の引き上げの緊急対応と財源確保を求める陳情書について、質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上　富夫君）　討論なしと認めます。

採決を行います。

ただいま委員長報告のとおり、採択とすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　御異議なしと認めます。よって、委員長報告のとおり決しました。

（陳情第６号）教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度２分の１復元をはかるための、２０１７年度政府予算に係る意見書採択の陳情書について、質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上　富夫君）　討論なしと認めます。

採決を行います。

ただいま委員長報告のとおり、趣旨採択とすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　ご異議なしと認めます。

よって委員長報告のとおり決しました。

―――――――――――――・――・―――――――――――――

日程第１４　発議第２号

○議長（川上　富夫君）　日程第１４、発議第２号、地方財政の充実・強化を求める意見書提出についてを議題とします。提出者の説明を求めます。

○議員（８番　田中　幹啓君）　議長。

○議長（川上　富夫君）　８番、田中幹啓議員。

○議員（８番　田中　幹啓君）　長文になりますけど全文読まさしていただきたいという風に思います。

発議第２号

平成２８年６月１７日

江府町議会議長　川　上　富　夫　様

提出者　江府町議会議員　田　中　幹　啓

賛成者　江府町議会議員　三　輪　英　男

賛成者　江府町議会議員　森　田　　　智

賛成者　江府町議会議員　上　原　二　郎

賛成者　江府町議会議員　竹　茂　幹　根

地方財政の充実・強化を求める意見書提出について

地方自治法（昭和２２年法律第６７号）第９９条の規定による意見書を、別紙により提出したいので、江府町議会会議規則第１４条の規定に基づき提出いたします。

（提出の理由）　陳情第４号、地方財政の充実・強化を求める陳情を採択したことにより意見書を提出する

（意見書提出先）　内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、
内閣府特命担当大臣（経済財政政策担当）、経済産業大臣、地方創生担当大臣

地方財政の充実・強化を求める意見書（案）

地方自治体は、子育て支援、医療、介護などの社会保障、被災地の復興、環境対策、地域交通の維持など、果たす役割が拡大する中で、人口減少対策を含む地方版総合戦略の策定・実行など、新たな政策課題に直面しています。

一方、地方公務員をはじめ、人材が減少する中で、新たなニーズの対応が困難となっており、公共サービスを担う人材確保を進めるとともに、これに見合う地方財政の確立をめざす必要があります。

こうした状況にもかかわらず、社会保障と地方財政を二大ターゲットとした歳出削減にむけた議論が加速しています。とくに、今年度から開始された「トップランナー方式」の導入は、民間委託を前提とした地方交付税算定を容認するものであり、地方財政全体の安易な縮小が危惧されるものとなっています。「インセンティブ改革」とあわせて、地方交付税制度を利用した国の政策誘導であり、客観・中立であるべき地方交付税制度の根幹を揺るがしかねないものです。

本来、必要な公共サービスを提供するため、財源面でサポートするのが財政の役割です。しかし、財政再建目標を達成するためだけに、不可欠なサービスが削減されれば、本末転倒であり、国民生活と地域経済に疲弊をもたらすことは明らかです。

このため、２０１７年度の政府予算、地方財政の検討にあたっては、国民生活を犠牲にする財政とするのではなく、歳入・歳出を的確に見積もり、人的サービスとしての社会保障予算の充実、地方財政の確立をめざすことが必要です。このため、政府に以下の事項の実現を求めます。

記

１．社会保障、被災地復興、環境対策、地域交通対策、人口減対策など、増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方一般財源総額の確保をはかること。

２．子ども・子育て支援新制度、地域医療構想の策定、地域包括ケアシステム、生活困窮者自

立支援、介護保険制度や国民健康保険制度の見直しなど、急増する社会保障ニーズへの対応と人材を確保するための社会保障予算の確保および地方財政措置を的確に行うこと。

3．地方交付税における「トップランナー方式」の導入は、地域によって人口規模・事業規模の差異、各自治体における検討経過や民間産業の展開度合いの違いを無視して経費を算定するものであり、廃止すること（これ以上、拡大しないこと）。

4．復興交付金、震災復興特別交付税などの復興にかかる財源措置については、復興集中期間終了後の２０１６年度以降も継続すること。

5．２０１５年度の国勢調査を踏まえた人口急減・急増自治体の行財政運営に支障が生じることがないよう、地方交付税算定のあり方を引き続き検討すること。

6．地域間の財源偏在性の是正のため、地方偏在性の小さい所得税・消費税を対象に国税から地方税への税源移譲を行うなど、抜本的な解決策の協議を進めること。

7．各種税制の廃止、減税を検討する際には、自治体財政に与える影響を十分検証した上で、代替財源の確保をはじめ、財政運営に支障が生じることがないよう対応をはかること。

8．地方財政計画に計上されている「歳出特別枠」「重点課題対応分」および「まち・ひと・しごと創生事業費」については、自治体の財政運営に不可欠な財源となっていることから、現行水準を確保すること。

9．上記の財源措置について、臨時・一時的な財源から恒久的財源へと転換をはかるため、社会保障、環境対策、地域交通対策など、経常的に必要な経費に振り替えること。

10．地方交付税の財源保障機能・財政調整機能の強化をはかり、市町村合併の算定特例の終了を踏まえた新たな財政需要の把握、小規模自治体に配慮した段階補正の強化などの対策を講じること。

以上、地方自治法第９９条の規定により意見書を提出する。

平成２８年6月１７日

鳥取県日野郡江府町議会

以上です。

○議長（川上　富夫君）　質疑を行います。

〔質疑なし〕

○議長（川上　富夫君）　ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上　富夫君）　討論なしと認めます。

採決を行います。

発議第２号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり決しました。

―――――――――――――・―――・―――――――――――――

日程第１５　発議第３号

○議長（川上　富夫君）　日程第１５、発議第３号、保育士の処遇改善並びに職員配置基準の引き上げの緊急対応と財源確保を求める意見書提出についてを議題とします。提出者の説明を求めます。

○議員（６番　越峠　恵美子君）　議長。

○議長（川上　富夫君）　６番、越峠恵美子議員。

○議員（６番　越峠　恵美子君）

発議第３号

平成２８年６月１７日

江府町議会議長　川　上　富　夫　様

提出者　江府町議会議員　越　峠　恵美子

賛成者　江府町議会議員　三　好　晋　也

賛成者　江府町議会議員　川　端　雄　勇

賛成者　江府町議会議員　長　岡　邦　一

保育士の処遇改善並びに職員配置基準の引き上げの緊急対応と
財源確保を求める意見書提出について

地方自治法（昭和２２年法律第６７号）第９９条の規定による意見書を、別紙により提出したいので、江府町議会会議規則第１４条の規定に基づき提出いたします。

（提出の理由）　陳情第５号、保育士の処遇改善並びに職員配置基準の引き上げの緊急対応と財源確保を求める陳情書を採択したことにより意見書を提出する

（意見書提出先）　内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣
総務大臣、少子化対策担当大臣、衆議院議長、参議院議長

保育士の処遇改善並びに職員配置基準の引き上げの緊急対応と財源確保を求める意見書（案）

２０１５年4月、子ども・子育て支援新制度（略：新制度）が施行されました。新制度では、消費税を財源に、保育の「量的拡大」及び「質の改善」をめざすとしていますが、財源確保を含めて未だ十分といえません。

保育の現場では、実態に合わない保育士の配置基準による労働条件の厳しさや給与水準の低さから、保育士不足が深刻であり、増加する待機児童への対応も遅れています。

こうした事態を解決するためには、国の責任による保育制度の改善と財源保障が不可欠です。新制度の実施主体である市町村が十分に役割を果たし、「すべての子ども・子育て家庭を対象に、幼児教育、保育、地域の子ども・子育て支援の質・量の拡充を図る」とする子ども・子育て支援法の趣旨をふまえた取組みが推進されるよう、国として保育士の処遇改善と配置基準の引き上げを緊急に行い、そのために必要な財源を安定的に確保することが必要です。

よって、国におかれましては、保育士の処遇改善並びに職員配置基準の引き上げの緊急対応と、安定的な財源確保を求めて、以下について要望します。

１．十分な予算を確保し、保育士の配置基準と処遇の改善を進めること。

２．保育施設の開所日数、開所時間に見合う単価設定など、実態に踏まえて公定価格を改善すること。

以上、地方自治法第９９条の規定により、意見書を提出します。

平成２８年6月１７日

鳥取県日野郡江府町議会

以上です。

○議長（川上　富夫君）　質疑を行います。

〔質疑なし〕

○議長（川上　富夫君）　ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上　富夫君）　討論なしと認めます。

採決を行います。

発議第２号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり決しました。

―――――――――――――・―――・―――――――――――――

日程第１６　議員派遣の件について

○議長（川上　富夫君）　続きまして、議長発議として日程第１６、議員派遣の件についてをお諮りいたします。

江府町議会会議規則第１２７条第１項に係る議員派遣６件について、お手元に配付のとおり行いたいが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　ご異議なしと認めます。よって６件の議員派遣を行うことに決しました。

―――――――――――――・―――・―――――――――――――

日程第１７　閉会中の継続調査について

○議長（川上　富夫君）　日程第１７、閉会中継続調査についてをおはかりします。

議会運営委員会から議長の諮問にかかる次の議会（臨時会を含む）の会期、会期日程等議会運営に関する事項につき、閉会中継続調査申し出があり、議会運営委員会、総務経済常任委員会、教育民生常任委員会、議会広報調査特別委員会、議会改革調査特別委員会の閉会中継続調査とすることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　ご異議なしと認めます。よって、議会運営委員会、総務経済常任委員会、教育民生常任委員会、議会広報調査特別委員会、議会改革調査特別委員会の閉会中継続調査とすることに決しました。

―――――――――――――・―――・―――――――――――――

○議長（川上　富夫君）　おはかりします。本定例会の会議に付託された事件は、すべて議了いたしました。よって、会議規則第７条の規定により閉会いたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上　富夫君）　ご異議なしと認めます。よって、本定例会は、これをもって閉会することに決定いたしました。

以上をもって平成２８年第４回江府町議会定例会を閉会いたします。ご苦労様でした。

午前１０時４３分閉会